
【NITEケミマガ】NITE化学物質管理関連情報 第48号

2011/06/15配信

本メールマガジン【NITEケミマガ】（NITE化学物質管理関連情報）は、化学物質管理に関連するサイトの新着情報、報道発表情報等を配信するサービスです。

原則として、毎週水曜日に配信いたします。

なお、本メールマガジンは平成23年度独立行政法人製品評価技術基盤機構委託業務として、みずほ情報総研株式会社に記事作成を委託しております。

ご連絡先： chem-manage@nite.go.jp

----- 6/08～6/15までの更新情報 -----

●お知らせ

【2011/05/13】

- ・「NITE化学物質管理センター成果発表会2011」を開催します。
- <http://www.safe.nite.go.jp/seika2011/seika2011-01.html>

下記の日程で標記発表会を開催します。ぜひともご参加ください。

《大阪会場》

[日時] 2011年7月22日(金) 11時00分～16時50分(受付開始10時30分)

[会場] ドーンセンター(大阪市中央区大手前1-3-49)

入場は無料、定員は先着500名です。申込締切は、7月15日(金)です。

なお、東京会場は、申込み受付終了いたしました。

●製品評価技術基盤機構(NITE)

【2011/06/13】

- ・CHRIPのデータを更新しました。
- <http://www.safe.nite.go.jp/japan/sougou/osirasel10613.pdf>

以下の新規情報を追加しました。

- ・化審法官報公示整理番号(1～9類)に対応するCAS番号の関連づけ

●官報情報

【2011/06/14】

- ・農林水産省告示「農薬を登録した件(農林水産一一五五、一一五六)」

→ <http://kanpou.npb.go.jp/20110614/20110614h05575/20110614h055750005f.html>

農薬取締法(昭和二十三年法律第八十二号)第二条第一項の規定により、平成二十三年四月二十日及び五月二十五日付けをもって農薬が登録された。

【2011/06/14】

- ・農林水産省告示「農薬を再登録した件(農林水産一一五七)」

→ <http://kanpou.npb.go.jp/20110614/20110614h05575/20110614h055750005f.html>

農薬取締法(昭和二十三年法律第八十二号)第二条第一項の規定により、農薬が再登録された。

【2011/06/14】

- ・農林水産省告示「農薬の登録が失効した件(農林水産一一五八)」

→ <http://kanpou.npb.go.jp/20110614/20110614h05575/20110614h055750007f.html>

農薬取締法(昭和二十三年法律第八十二号)第六条の五の規定により、農薬の登録が失効した。

●経済産業省・厚生労働省・環境省

【2011/06/10】

・新規化学物質の製造・輸入届出等に係る資料の提出について(9月届出予定分案内)

- ・製品評価基盤機構(NITE)

→ <http://www.safe.nite.go.jp/kasinn/todokede01.html>

- ・経済産業省

→ http://www.meti.go.jp/policy/chemical_management/kasinhou/shinki_todokede/1109.shinki.pdf

- ・厚生労働省

→ <http://www.mhlw.go.jp/topics/2010/01/tp0113-1.html>

- ・環境省

→ <http://www.env.go.jp/chemi/info/hearing.html>

化審法に基づく、新規化学物質(9月届出分)の資料提出連絡期限及び資料提出期限が掲載された。受付期限は、7月1日(金)15時。なお、平成23年4月届出分から、「化審法に基づく新規化学物質の届出等に係る資料等の

作成・提出について」の内容が改訂されているので、注意が必要。
次回「新規化学物質の製造(輸入)届出等について」のお知らせは、7月11日(月)を目途に掲載予定となっている。

【2011/06/13】

・平成23年度第3回薬事・食品衛生審議会薬事分科会化学物質安全対策部会
化学物質調査会化学物質審議会安全対策部会 第3回評価手法検討小委員会
第112回中央環境審議会環境保健部会化学物質審査小委員会 配布資料

・厚生労働省

→ <http://www.mhlw.go.jp/stf/shingi/2r9852000001f7t0.html>

6月10日に開催された標記会合の配布資料が掲載された。議題は、
(1)スクリーニング評価手法に対する意見募集の結果について(報告)
(2)リスク評価の基本的な考え方及び手順フローについて(審議)
など。

●厚生労働省

【2011/06/09】

・平成23年(2011年)食中毒発生事例(速報)

→ http://www.mhlw.go.jp/topics/syokuchu/09hassei/xls/jirei_h23.xls

平成23年の食中毒発生状況(速報)が取りまとめられた。化学物質が原因で食中毒となった事例が2件、それによる食中毒患者が6名と報告されている。

【2011/06/13】

・「食品、添加物等の規格基準(昭和34年厚生省告示第370号)の一部改正(食品中の農薬の残留基準設定)」に関する意見の募集について

・ベンチアバリカルブイソプロピル

→ <http://search.e-gov.go.jp/servlet/Public?CLASSNAME=PCMMSTDETAIL&id=495110095&Mode=0>

・ジノテフラン

→ <http://search.e-gov.go.jp/servlet/Public?CLASSNAME=PCMMSTDETAIL&id=495110094&Mode=0>

・アミトロール

→ <http://search.e-gov.go.jp/servlet/Public?CLASSNAME=PCMMSTDETAIL&id=495110093&Mode=0>

6月13日から7月12日までの間、標記の意見募集が行われる。

【2011/06/13】

・平成23年6月10日 薬事・食品衛生審議会 食品衛生分科会 資料一覧

→ <http://www.mhlw.go.jp/stf/shingi/2r9852000001feaz.html>

6月10日に開催された標記会合の配布資料が掲載された。議題は、

(1) 添加物として新規指定並びに使用基準及び成分規格の設定(審議品目

:ピロール、イソキノリン等)

(2) ポジティブリスト制度関係(報告品目:メフェンピルジエチル、ピコリナフェン、アシフルオルフェン、ラクトフェン、フェンチオン、ペンディメタリン、ジチアノン等)

(3) ポジティブリスト制度関係(文章配布による報告品目等:チオベンカルブ、エチプロール、イソプロチオラン、ヨウ化メチル、フルベンジアミド、イミダクロプリド等)

など。

●環境省

【2011/06/07】

・ジフェニルアルシン酸(DPAA)等のリスク評価第2次報告書について(お知らせ)

→ <http://www.env.go.jp/press/press.php?serial=13866>

ジフェニルアルシン酸(DPAA)の健康影響に関する調査研究の第2次報告書がとりまとめられた。地下水中のDPAA濃度が0.01mgAs/L以下であれば、ヒトにおいて毒性は認められないという暫定的な指針を見直す必要はないとしている。

【2011/06/07】

・「環境経済情報ポータルサイト」を更新し、6月環境経済観測調査の実施情報を掲載しました

→ http://www.env.go.jp/policy/keizai_portal/index.html

企業の環境ビジネスに対する認識や企業の供給する環境配慮型製品・サービスの業況等に関する調査として、「環境経済観測調査」(環境短観)が実施されている。提出期限は6月30日。

【2011/06/09】

・ジフェニルアルシン酸に係る健康影響等についての臨床検討会における意見について(お知らせ)

→ <http://www.env.go.jp/press/press.php?serial=13868>

6月8日に標記会合が開催され、ジフェニルアルシン酸に係る健康影響等について、臨床医学等の見地から意見が得られた。

【2011/06/13】

・平成23年度第1回EXTEND2010作用・影響評価検討部会の開催について(お知らせ)

→ <http://www.env.go.jp/press/press.php?serial=13876>

6月23日に標記会合が開催される。議題は、

- (1) 文献情報に基づく影響評価(信頼性評価)について
 - (2) 試験の実施について
 - (3) 試験法開発について
 - (4) 日英共同研究及び日米二国間協力について
- など。

●内閣府食品安全委員会

【2011/06/09】

・「食品安全委員会(第385回)の会合結果」を掲載

→ <http://www.fsc.go.jp/fsciis/meetingMaterial/show/kai20110609sfc>

6月9日に開催された標記会合の配布資料が掲載された。議題は、農薬「アセタミプリド」に係る食品健康影響評価について、など。

●産業技術総合研究所

【2011/06/09】

・PEN News Letterを掲載しました。

→ http://unit.aist.go.jp/nri/nano-plan/pen2011/PEN_2011_June_vol.2_no.3.pdf

国内外におけるナノテクノロジー管理情報及び動向をまとめたPEN News Letter(2011年6月号)が掲載された。

【2011/06/15】

・ Jonathan B. Wiener(ジョナサン・B・ウィーナー)教授講演会開催案内
→ <http://www.aist-riss.jp/main/modules/event/content0044.html>

7月11日に標記講演会が開催される。講演タイトルは、"Risk, Precaution, and Tradeoffs in a Complex World"(複雑な世界におけるリスク・予防・トレードオフ)。

●欧州化学品庁(ECHA)

【2011/06/07】

・ Public consultation of harmonised classification and labelling of five substances

→ http://echa.europa.eu/consultations/harmonised_cl_en.asp

ECHAは、CLP物質の分類表示の調和化提案に関するパブリックコンサルテーションを開始した。対象物質は、Proquinazidで、コメント提出期限は2011年7月22日。

●US EPA

【2011/06/08】

・ EPA Removes Confidentiality Claims for More Than 150 Chemicals / Part of continuing effort to protect Americans' health by increasing access to chemical information

→

<http://yosemite.epa.gov/opa/admpress.nsf/eeffe922a687433c85257359003f5340/9f7964fcbca3824a852578a900574cea!OpenDocument>

米国EPAは、化学物質の健康及び安全性調査について公衆への情報開示を進めるため、TSCAに基づきこれまで機密扱いとしていた150物質以上の物質名及び試験情報を公開した。

【2011/06/09】

・ EPA Proposes Policy on Nanoscale Materials in Pesticide Products

→

<http://yosemite.epa.gov/opa/admpress.nsf/eeffe922a687433c85257359003f5340/05ff063e9205eb3c852578aa005aa0f8!OpenDocument>

米国EPAは、農薬製品中のナノ物質に対する方針を発表した。農薬の登録

が環境とヒト健康に許容できない有害影響があるかどうかを判断するため、どのようなナノ物質が農薬製品中に存在するのかに関する情報を集める。

【2011/06/09】

- ・ EPA Challenges Software Developers to Create App That Puts Environmental and Public Health Information at Citizens' Fingertips

→

<http://yosemite.epa.gov/opa/admpress.nsf/ba101350cde255eb85257359003f5338/33452bd520b54077852578aa00499165!OpenDocument>

米国EPAは、ソフトウェア開発者に対し、市民が環境公衆衛生情報を簡単に得られるようなソフトの作成を公募している。

●EICネット

【2011/06/09】

- ・ EU、大気汚染源を示すオンライン地図を公表

→ <http://www.eic.or.jp/news/?act=view&serial=25198&oversea=1>

欧州委員会と欧州環境庁は、標記ツールを公表した。道路や航空、船舶の交通、建物内の暖房、農業、小規模の企業といった大気汚染の拡散源を確認できる。

【2011/06/10】

- ・ ドイツ、エコラベルの対象に布製玩具、シャワーヘッド、電子ブックリーダー、ルータ、電算室など追加

→ <http://www.eic.or.jp/news/?act=view&serial=25199&oversea=1>

ドイツ連邦環境省は、エコラベル委員会が標記製品グループ及びサービスに対するエコラベル「ブルーエンジェル」授与基準を承認したことを公表した。

【2011/06/13】

- ・ EU、環境と安全のためのグローバル・モニタリング(GMES)を用いた土地モニタリングを開始

→ <http://www.eic.or.jp/news/?act=view&serial=25225&oversea=1>

欧州環境庁と欧州委員会は、ヨーロッパにおける土地モニタリングに関する情報提供を実施することに合意した。土地、海洋、大気における環境状況を監視し、自然災害やその他の災害の危機から市民の安全を確保することを目的としている。

【NITEケミマガ】をご利用いただきまして、ありがとうございます。

- 【NITEケミマガ】のバックナンバーは、下記HPをご覧ください。

→ <http://www.safe.nite.go.jp/shiryo/chemimaga.html>

- 配信停止をご希望の方は、以下のURLをクリックして下さい。

→ http://www.safe.nite.go.jp/mailmagazine/chemmail_del.html

- 配信先e-mailアドレスの変更をご希望の方は、以下のURLをクリックして配信停止手続きをしていただき、新たに配信登録をお願いします。

配信停止→ http://www.safe.nite.go.jp/mailmagazine/chemmail_del.html

配信登録→ http://www.safe.nite.go.jp/mailmagazine/chemmail_01.html

- ご意見・ご感想・ご要望等は、以下のメールアドレスまでご連絡ください。

chem-manage@nite.go.jp

・ 【NITEケミマガ】の転送、複写は、読者の組織内に対し全文の転送、複写をする場合に限り、自由に行って頂いて構いません。

・ 組織外への公表・転送、商用利用等につきましては、以下のメールアドレスまでお問い合わせください。

→ chem-manage@nite.go.jp

・ 発行元：独立行政法人製品評価技術基盤機構 化学物質管理センター

・ 記事作成元：みずほ情報総研(株) 環境・資源エネルギー部 環境リスクチーム